明翔苑だより
第１号

平成２４年１０月１日発行

ご挨拶

■広報誌の製作を始めました。

社会福祉法人豊心会　理事長　武部　寿夫

このたびは、社会福祉法人豊心会の広報誌をご覧頂き、誠にありがとうございます。社会福祉法人豊心会 理事長の武部寿夫と申します。

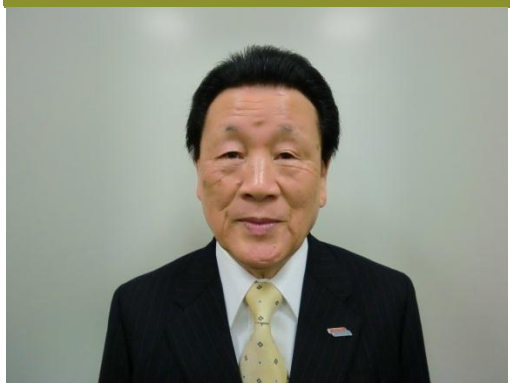
当法人は、平成 13 年 12 月に設立、平成 16 年４月に島根県内初となる全室個室ユニット型の特別養護老人ホーム「明翔苑」を開設致しました。その後、同年 10 月に「明翔苑デイサービスセンター」を、平成 23 年７月に「明翔苑居宅介護支援事業所」の運営を開始致しました。法人理念である「奉仕の心」をもとに、地域社会への貢献と、開かれた施設づくりに向けて、事業の運営を行っております。

社会福祉法人豊心会の設立は、私のある思いから始まりました。私は当時、医薬品の販売会社で国の施策であったゴールドプラン「高齢者保健福祉推進 10 ヵ年戦略」を機に、福祉用具の販売部門に所属、業務を通じて地域の方々とかかわる中で、現在明翔苑が設置されている古江地区には高齢者施設がなく、設置を強く要望していらっしゃることを知りました。

戦争を経験し、戦後の食糧難の中で今の私たちを支えてこられた方々が、歳を重ねても住みなれた地域で、安心して生活ができる環境を整えることが、私の使命ではないのか？と感じ、介護老人福祉施設の設置実現に向けて活動を始めました。

おかげさまで、地域の皆様方や関係者各位のご理解とご協力のもと、法人認可から介護老人福祉施設ほか在宅サービス等の指定を受けて、今日まで事業活動を継続することができました。また、職員の努力により、「地域社会への貢献」「安心できる生活のお手伝い」が提供できるようになって参りました。今後更に質の高いサービスが提供できるよう、積極的に取り組み、職員一丸となって地域社会への更なる貢献と、ご利用者の「満足」が「感動」へ繋がる介護サービスの実現へ努めて参ります。皆様のご指導、ご協力を何卒、よろしくお願い申し上げます。

職員紹介



理事長　武部　寿夫

当法人が経営する「明翔苑」は、老人福祉法及び介護保険法に規定されている施設サービス（入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上のお世話、機能訓練、健康管理、その他療養上のお世話等）及び居宅サービスを、ケアプランに基づいてご利用者に提供しています。

特養課だより

課長　村上恭枝

特別養護老人ホーム明翔苑は平成 16 年 4 月 1 日に県内初の全室個室・ユニット型の介護老人福祉施設として事業を開始し、早 8 年が経ちました。「誠心・信頼・安心」をモットーに職員一丸となり、日々いろいろな問題に直面しつつ、皆様の支援を行っております。この度発行となりました、広報誌第 1 号には先日行われた敬老会の様子を掲載しております。明翔苑の年間行事で代表的なものが夏祭りと敬老会です。今回も古江公民館さん、古江公民館大正琴教室・歌謡教室など古江地区の皆さんや津軽三味線奏者の鐘推さん田中さん、第一興商山陰支店さんなどたくさんの方々にご協力いただき、楽しくお祝いをさせていただきました。また、平成 24 年度 4 月に入職した 4 名の新人職員も入職後半年が経過し、少しずつではありますが確実に成長していく姿を見て頼もしく感じています。介護という仕事に携わった感想と今後の抱負を掲載しておりますのでご覧ください。

今後も地域に密着した施設となりますよう努力してまいりますので、皆様のご支援とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

職員奮闘記

敬老会では特養のご利用者がのど自慢でオオトリを務められた。戦争で離れた共に向けて歌われた「星影のワルツ」は決して上手ではなかったが、歌が好きな事、友を想う気持ちが“ぐっと”伝わってくる素晴らしい歌だった…

新人紹介

石橋 拓郎（ショートステイ “さくら” 勤務）

入職して半年が経ちましたが、業務の流れも頭に入り、少しずつではありますが慣れてきたと思います。もっと気持ちにゆとりを持ちたいと思っていますが、まだまだ目の前のことで精一杯です。今後はご利用者様との会話やレクリエーションの時間をもっと長くとれるように頑張っていきたいです！！

福田 宏充（特養 “つばき” 勤務）

今、この半年を振り返るとあっという間に過ぎ去った様に感じます。今までの生活とは違い、中身の濃い時間を過ごしていました。反省点も多々ありましたが、それを糧に学び“やりがい”や“喜び”を感じました。現在、担当のご利用者様も決まり、日勤・夜勤帯と独り立ちしましたが、まだまだ学ぶ事・考えることが多くあります。それらを早く確実に自分のものとし、さらに良い支援が行えるようにしていきたいです！！

松本 菜採（特養 “ゆり” 勤務）

明翔苑に就職して半年が経ち、初めは新しい環境に不安や戸惑いがありました。半年が経ち、ようやく介護の仕事に慣れはじめたところです。日々、ご利用者様と接し、ご利用者様からの言葉や笑顔で自分自身も元気付けられ、笑顔でいれることをとても嬉しく思っています。ご利用者様・先輩の方々にもたくさん助けられ感謝しています。これからも元気いっぱい、笑顔を忘れずに頑張っていきます。

森山 洸（特養 “ひまわり” 勤務）

この半年間を振り返ってみると長かったようであっという間な気がします。初めはとても緊張して、職員・ご利用者の方々とほとんどコミュニケーションがとれず不安ばかりでした。ですが、職員の方々がとても優しくアドバイスをして下さって、そこから徐々に緊張がほぐれていきました。今では職員・ご利用者の皆さんのおかげで楽しく仕事をすることができています。今後もたくさん指導をして頂きながら、楽しく仕事をすることを忘れずに頑張っていきたいです。

在宅課だより

課長　横川順子

居宅介護支援事業所

事業所を立ち上げ１年が過ぎました。おかげ様でご利用者も順調に増え、毎日忙しくさせていただいています。しばらく居宅部門から離れて勤務していたのですが、ご利用者様と直接ふれあい、自宅にお伺いすることで、その方の生活にふれる事ができる楽しさを思い出しました。これからもご利用者・ご家族様に満足していただけるようなプランを提案させていただきたいと思っています。
※入社時より 20 kg増えた体重を減らすよう頑張ります…(笑)

職員奮闘記

ある利用者様のご家族より、いつも首から下げている名札を見て一言…
「そろそろ今の写真に替えるだわね、それじゃ誰か分からんわ！」
そりゃ 20 kg太れば…（泣）

デイサービスセンター

デイサービスセンターでは、毎日元気なあいさつから始まります。みなさんステキな笑顔でいらっしゃるので、職員も“とびっきり”の笑顔でお迎えしています。
午前中は入浴です。お風呂を待つ間、「女子会」があちこちで開かれています。楽しそうな笑い声がたくさん聞こえてきます。レクリエーションも職員がいろいろ考えて楽しんでいただけるよう工夫しています。写真の納涼喫茶は大好評でお帰りの際に皆さんから**「よかったよ～！」「おいしかったよ～！」**の言葉をたくさんいただきました。これからも来て良かった、楽しかったと言っていただけるようデイサービスづくりをスタッフ一同考えていきたいと思っております。

あなたも “笑顔いっぱい” になりませんか！？
体験デイサービスも受付けています！！

¥

体験デイサービスも随時受付ておりますので、ご担当のケアマネージャーさんにご相談ください。スタッフ一同、心よりお待ちしています♥
お問い合わせ　☎ 0852-36-3010　　担当：青山

編集後記

広報誌を製作して明翔苑の活動を多くの方に知っていただいこう！！ということで、この度「明翔苑だより」を企画・発行しました。４月、７月、１０月、１月と年４回の発行を予定として、近況報告やさまざまな取り組みについてご紹介していこうと企画しておりますが、ご覧いただいた感想はいかがだったでしょうか？
初回ということで、まず「豊心会とは？」「明翔苑でどんなことをしているの？」を、どうすれば見やすく、分かりやすくご覧いただけるかに焦点を定めて構成・編集をしました。反省点も多々ありますが、ご覧いただいた皆様に少しでも明翔苑を身近に感じていただければと思います。
１０月に入り、実りの秋・収穫の秋ですね。古江地区では１０月２７日、２８日に古江地区文化祭がイングリッシュガーデンで開催されます。明翔苑のご利用者様も、クラフトアートの出展や、催し物の見学を予定しております。
また、穏やかな日和が続くこの季節に合わせて、運動会や外出、年内に古江小学校さん湖北中学校さんとの交流会なども企画しております。１月号でご紹介していく予定としておりますので、これからもよろしくお願いします！！

（施設長　武部　幸一郎）

明翔苑だより
第１号

■特別養護老人ホーム明翔苑　■明翔苑短期入所生活介護
■明翔苑デイサービスセンター　■明翔苑居宅介護支援事業所

〒690-0122　島根県松江市西浜佐陀町 1399-34
TEL 0852-36-3010　FAX 0852-36-3011
ホームページ　http://www.houshinkai-s.or.jp/
e-mail houshinkai@iris.ocn.ne.jp

ＳＴＡＦＦ
明翔苑広報委員会
発行・編集責任者　武部幸一郎
広報委員　村上恭枝　横川順子　三角弘文
向　晴生　青山忠司
構　成　武部幸一郎

発行
社会福祉法人
豊心会
〒690-0122　島根県松江市西浜佐陀町 1399-34
TEL 0852-36-3010　FAX 0852-36-3011